

### 課題別評価表(1)

<b>取組課題</b> <p style="text-align: center;"><b>地域とともにある学校</b></p>	<b>担当名・指導部名／担当者名</b> <p style="text-align: center;">三輪 辰男</p>	<b>評価方法</b>	教職員アンケートを中心とする 教職員による自己評価 (項目により対象の幅は異なる)
<b>取組の柱</b> 1 学校教育活動への理解と参画を促すため、積極的な情報発信に努める。 2 学校教育活動への理解と参画を促すため、来校の機会を効果的に設定する。 3 学校教育活動の充実と教育環境の整備を進めるため、南が丘学校支援委員会と連携・協働した取組を展開する。	<b>実態把握</b> 1 ホームページ、学校掲示板等を活用し、学校教育活動の様子についての積極的な情報発信に努めてきた。視覚的な情報中心の情報発信は好評を得ている。 2 学校公開デーは、開催日時・内容・運営方法を工夫することにより、例年多くの参観者を得ている。学校説明会・中間報告会は、平成27年度以降200名を超える参加者を得るようになった。 3 年間を通して、学校教育活動や教育環境整備に積極的に参画して下さるボランティアの方が多い。しかし、多くが高齢者であり、活動の継続が危ぶまれる。若い世代や保護者の参画を増やすことが課題である。	<b>達成度の判断基準</b>	教職員の評価の平均 A : 3.5以上 4.0以下 B : 3.0以上 3.5未満 C : 2.5以上 3.0未満 D : 2.5未満

評価項目 (具体的な取組)	評価規準	達成度			
		中間	中間	年度末	年度末
1 学校教育活動の様子を、分かりやすく積極的に発信するとともに、活動への参画を促す情報発信にも努める。	ホームページは学期中毎日、学校掲示板は一週間に1回以上更新するとともに、分かりやすい情報発信や活動への参画を促す情報発信に努めることができた。	A	A	A	
2 参加しやすく、学校教育活動への理解と参画が促進されるよう、学校公開デー等の開催日時・内容・運営方法の工夫に努める。	開催日時・内容・運営方法を工夫することができた。(教職員アンケートからの評価)	3.5 A	3.6 A	3.7 A	
3 学校教育活動の充実と教育環境整備を進めるため、南が丘学校支援委員会と連携・協働し、地域人材の積極的活用に努める。	年間を通じて、のべ450人以上の地域人材を活用することができた。	A	A	A	

達成度については、A:十分に達成できた B:おおむね達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

中間評価		年度末評価		昨年度からの (来年度への)申し送り
9月末の達成状況	総合評価	12月末の達成状況	総合評価	
1 評価基準に設定した数値以上の頻度でホームページや学校掲示板の更新をすることができた。また、ホームページ、親子防災教室、学校公開デーを利用して、学校教育活動への参画を促す情報発信を行った。 2 学校公開デーは、土曜日開催とし、英語科を公開授業としたり、学年活動を組み入れたりすることにより、多数の来校者を得ることができた。 3 学期中は、家庭科・生活科・デーキャンプ・大掃除の支援、夏休み中は、夏休み教室の指導において、計286人の地域の方に来校していただくことができた。	<b>A</b>	1 2 3		1 保護者・地域住民の視点に立った情報提供 2 保護者・地域住民にとって参加しやすく魅力ある学校公開デー等の実施 3 南が丘学校支援委員会と連携・協働した取組の更なる充実

総合評価については、A:達成度の過半数がA C:達成度の過半数がCまたはD B:AとCの間